

「府中市文化振興計画（案）」に対するパブリック・コメントの 実施結果について

1 意見・提案の提出期間 平成20年2月11日（月・祝）から
平成20年3月12日（水）まで

2 意見の提出者数等

提出者数	件数	意見の提出方法（人数）				
		Eメール	ファクシミリ	郵送	意見箱投函	窓口
1人	6件	0	0	0	0	1

3 意見・提案の概要とそれに対する市の考え方

	頁	市民意見・提案の概要	市の考え方
1	2頁 11頁	文化振興を語る時、第1に施設です。府中は無駄な箱物行政と批判が多かったが、今や過去に造られた事に感謝している人が多い。ただ、利用する為の部屋取り合戦が悩みの種。中でも、府中の森芸術劇場のウィーンホールは土・日の希望が多いため、2回外れた市民に3回目は優先的に希望日を取らせて欲しい。	より多くの市民に公平かつ平等に施設を利用していただけるように、抽選方法等について検討してまいります。
2	8頁 ~13頁 21頁	府中に残る建造物を郷土の森に移築するのの一つの方法だが、市内に点在する文化的資源を無くす事なくそのまま保存してほしい。またこれらの総合マップを作ってほしい。	文化的資源の保存方法（保存場所を含む。）については、専門家の意見を参考にしつつ市民とともに検討し、案件ごとに最適な方法を選択できるように努めます。また、文化的資源の総合マップについては、既存マップの統合・改良も視野に入れ、検討してまいります。

3	15頁 28頁 29頁	市内の特色のある大学の学生（外語大の海外留学生、農工大の生命に関する専門学生、明治大のアスリート）と交流を深めて欲しい。子ども達に夢や希望を与えてくれるチャンス場だと思う。	既存の交流事業を発展させるとともに新規事業を展開し、よりいっそう大学との文化的交流を深めることができるように努めます。
4	17頁	都立府中の森公園を大きく変えられないか。多目的に使える大きな広場に野外ステージを造り、誰もが自由に使えるようにすることで、休日には練習、発表の姿が見える、聞こえる、そんな場所が欲しい。	市民の声を広く把握するとともに、必要に応じて東京都ほか関係機関とも協議し、実現の可能性について研究してまいります。また、市内にある既設の野外ステージ（郷土の森、府中公園）についても、今後その活用方法を検討してまいります。
5	20頁 28頁 29頁	府中の文化振興にあたり、企業、学校の参画を特にお願いしたい。	企業、学校に呼びかけを行うことで参画を促し、従前以上の連携・協働体制を確立できるように努めます。
6	22頁	音楽作品の創作とありますが、府中には既に音頭、囃子、国府太鼓、市歌、柴田南雄先生の市制40周年記念府中三景などが存在します。これらを埋もらせないでほしい。	地域に根ざした既存の音楽作品を伝承することも重要であると考え、施策のタイトルに「伝承」を加えました。